

国際学術会議（ISC）の常設委員会委員に隠岐さや香連携会員が選出されました （令和4年10月）。

国際学術会議（ISC）の常設委員会（Standing Committees）の新委員の選考が行われ、四つの委員会のうち、科学の自由と責任に関する委員会（Committee for Freedom and Responsibility in Science）に隠岐さや香連携会員（東京大学大学院教育学研究科教授）が選出されました。

本委員会は自由で責任ある科学の実践を促進するという使命を担うもので、15人の委員で構成され、任期は2022年から2025年の3年間です。日本学術会議は、2011年以来、継続して本委員会の委員を担っております。

なお、サイエンスプランニング委員会（Committee for Science Planning）の議長は小谷元子 ISC 次期会長（日本学術会議連携会員）、財務委員会（Committee for Finance and Fundraising）の議長は白波瀬佐和子 ISC 財務担当副会長（日本学術会議会員）が務めています。

ISC の HP: <https://council.science/about-us/governance/committees/>